

# 文学研究科・研究カフェ + 院生研究フォーラム

都市文化研究センター（UCRC）では、定例研究会「文学研究科・研究カフェ」を開催していますが、この度「院生研究フォーラム」と共催して、「エルサレムスタディツアー」に向けての勉強会を兼ねた「合同研究会」を開催することになりました。誰でも参加できますので、たくさんのご参加をお待ちしております。

日時：2/23(木) 16:30～19:00

場所：大阪市立大学 文学部棟 2階201号 情報編集室

・飛奈 裕美（学術振興会特別研究員PD）

「パレスチナ／イスラエル紛争の中の聖都エルサレム  
——土地支配をめぐるポリティクスを中心に」

・宮西 郁実（表現文化M2）

「戦争文学に見る笑い描写——他者不在の問題から」

司会・松井 広志（社会学D2・UCRC研究員）・丸市 将平（地理学M1）

## 開催主旨

「文学研究科・研究カフェ」は、専門的な研究会ではありません。文学研究科に所属する院生・研究員・教員が、互いの研究について気軽に意見を交わすことで、①自分に取り組んでいる研究テーマの面白さを他領域の研究者に伝える、②他領域の研究動向と自分の研究テーマとの接点を探り共同研究のシーズを探る、③院生・研究員・教員の立場にかかわらず研究者相互の研究交流を行う、という3つの目的をもっています。

また「エルサレムスタディツアー」は、多様な文化・宗教が政治的に緊張しながら併存・融合する都市エルサレム旧市街において、文化資源の保存・創造とその活用、あるいは政治的破壊に関する実態を理解することを目的としています。

今回の合同研究会は、上記ツアーの準備という側面もありますが、これまでの「カフェ」や「フォーラム」と同様に、多くの関心をもつ方と議論が広がることを目指しています。

お問い合わせ：松井 広志 [hirodongmel@gmail.com](mailto:hirodongmel@gmail.com)